

～図書館からのミッション～ きみには、この謎が解けるかな？

ミッション①

くろてばこ
謎の黒手匣を探せ！



『博物館の少女
怪異研究事始め』

富安 陽子／著
偕成社

舞台は文明開化の東京。大阪の古物商に育った少女が両親の死を機に、一人上京します。お茶・お花・裁縫よりも学問が好きなのに、養父母の下では「お稽古ごと」の毎日。ある日、ひょんなことから古美術の目利きの才能を見込まれ、博物館で働くことになり、そこで…。

どこか懐かしさを感じる町も魅力です。

ミッション④

もし自分なら…と思って読んでみて！
発売前の本はどこから手に入れた？



『だじな本の
みつけ方』

大崎 梢／著 光文社

手洗い場にぽつんと置かれた本。その本が発売前の新刊本だと知った野々香は、誰がどうやって手に入れたのかを調べ始める。いけすかない図書委員の秀臣と協力して捜査するうちに、お互いの本に対する思いを知って…。

発売前の本が目の前にあったら、本好きのあなたはどのような？

ミッション②

交番が舞台のミステリー
財布の謎を解決せよ！



『マイ・ディア
・ポリスマン』

小路 幸也／著
祥伝社

交番前のベンチに突然現れた財布。誰がどうやって？何のために？この謎にうたのお巡りさんこと宇田巡と幼なじみで副住職の大村行成のコンビが挑む。カギを握るのはマンガ家志望の女子高校生のように…。

ちょっとした!?特技を持つ地域住民とのやりとりも見逃せません。

ミッション⑤

この雪密室はトリックなのか？！
あなたは真相にたどり着けるかな？



『雪が白いとき、かつ
そのときに限り』

陸 秋槎／著
稲村 文吾／訳
早川書房

まわりに足跡のない白い雪の上で発見された少女の死体。5年前に自殺として処理された事件だが、噂をきっかけに現生徒会長が調査し始める。事件の背景や関係者たちの思いが徐々に明らかになるなか、再びよく似た事件が発生し…。

学校が舞台の中国発ミステリ。

ミッション③

身近に起こる
ちょっとした事件に挑め！



『先生と僕』
坂木 司／著
双葉社

こわがりなのに、推理研究会に入部した大学生の「僕」とミステリ大好きな中学生の「先生」。身近な謎を解決していく連作短編集ですが、2人の成長も感じられます。ところどころで、こわがり向けのおすすめミステリ作品が紹介されるので、この本と合わせて読んでみませんか？

ミッション⑥

語り継がれる
「サヨコ」伝説に迫れ！



『六番目の
小夜子』

恩田 陸／著
新潮社

高校で語り継がれる「サヨコ」伝説。先輩から選ばれ鍵を引き継いだ「サヨコ」は正体を悟られてはならない。途絶えることなく続いてきた慣習であったが、六番目の「サヨコ」の年は例年とは違う展開を迎える…。

妖しい伝説と爽やかな青春群像を融合させた恩田陸のデビュー作。

京都市左京図書館

住所 〒606-8103 京都市左京区高野西開町5
電話番号 075-722-4032
開館時間 平日 午前9時30分～午後7時
土・日・祝 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週火曜日（火曜日が祝日のときはその翌平日）、年末年始

京都市岩倉図書館

住所 〒606-0013 京都市左京区岩倉下在地町16
電話番号 075-702-8510
開館時間 月・水・土・日・祝 午前9時30分～午後5時
木 午前11時～午後7時